


## 令和6年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	みやざき まさみ	
氏名	宮崎 昌美	
所属・役職	元 狭山市総合政策部次長・福祉こども部次長 株式会社アイネス 事業企画本部 シニアアドバイザー	
活動拠点	関東	
略歴	1987年4月 狭山市入庁 （市民税課、情報システム課、広報課、行革推進課、障害者福祉課を経験） 2013年4月 広報課長 2016年4月 総合政策部次長（兼 行政経営課長） 2018年4月 福祉こども部次長（兼 福祉政策課長）※2019年3月退職 2019年4月 株式会社アイネス シニアアドバイザー ※現職 2021年4月 入間市政策参与（自治体DX・行政改革）※2022年5月まで	
地域情報化の 専門分野・技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ DX推進機運を醸成するためのマインドシフト研修</li> <li>・ 政策・行革面からの自治体DX研修（首長・経営層向けセミナー、階層別職員研修、ワークショップ付研修、議員研修）</li> <li>・ ワークショップ～事業化に向けた支援</li> <li>・ 福祉分野に特化したDX研修</li> <li>・ DX推進体制の構築、政策・施策をDX化するための助言</li> <li>・ 福祉情報を一元化し、相談支援、総合窓口業務への活用と、さらに支援度合いスコア表示し災害発生時の支援に活用する（被災者支援システムと連携）</li> <li>・ 携帯電話やスマホを活用した情報発信と情報弱者解消策の提案</li> <li>・ 災害発生時における職員（消防職員、消防団員含む）の参集状況と被災状況の把握、児童・生徒の引き取り連絡等への携帯電話やスマホの活用</li> <li>・ Webアクセシビリティ</li> <li>・ SNSやメール配信、パブリシティを活用した戦略的情報発信とシティプロモーション</li> </ul>	
専門分野	AI活用 計画策定支援（地域情報化計画・官民データ計画・自治体DX推進計画等） 人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成） 人材（外部人材活用） 行政手続オンライン化 防災 ICT活用 広報 その他	
自治体向けメッセージ	自治体DXの本質は、政策面からアプローチと意識改革があって初めて見えるもの。首長をはじめ幹部の理解とリーダーシップは欠かせません。「DX」を共通言語化するためには、あらゆる層への研修も重要です。よく議会と執行部	

	<p>は車の両輪に例えられますが、解釈に齟齬があるとDXを前に進めることができません。地方議員向け研修はおすすめです。</p> <p>また、DXは難しく考えられがちですが、本来は「楽をする」ために「楽しく」取り組むべきものです。「我慢する」のはもうやめましょう。</p> <p>特に福祉部局の情報は宝の山です。DXのカギはここに 있습니다。地域共生社会とDXは相互依存の関係にあり、無縁どころか一緒に進めるべきです。</p> <p>さらに、インフォメーションとしての情報は、「伝えること」よりも「伝わること」が重要です。「言葉」を含めたデータ駆動型の社会に向かっているからこそ、日本語の情報としての価値を磨き、そして情報弱者を生まない情報化も進めましょう。</p> <p>自治体職員としての現場経験とともに、実践してきた事例を中心に お伝えします。</p> <p>(支援先は関東以外も可能です)</p>
<p>関連サイト</p>	
<p>地域情報化に関する実績</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ DX推進機運醸成とデジタル行革の実践</li> <li>・ 自治体DX推進ビジョン等の作成支援</li> <li>・ ワークショップ発展型の事業化提案支援</li> <li>・ 福祉情報の一元化により多面的な活用ができる汎用型システム開発（被災者支援システムとの連携も実現）</li> <li>・ 万能型モバイルサイト構築（全国初の全キャリア・全機種対応、全キャリア公式メニュー掲載）</li> <li>・ 携帯電話等による緊急時職員参集システム開発（児童生徒等の引き取り等へも展開）</li> </ul> <p>【これまでの講演テーマ】</p> <p>自分事になった「自治体DX」との向き合い方、福祉部門情報の一元化と多面的活用、福祉総合相談窓口のデジタル活用、地域共生社会とDX、被災者支援システム（J-LIS 所管）の構築と運用実績、危機管理下における福祉情報の活用、住民地図の活用、ウェブアクセシビリティ、情報弱者を生まないモバイルサイト、携帯電話を活用した職員参集システム、パブリシティによる地域活性化、障害者基幹相談支援センターと ICT 活用など</p> <p>【表彰歴】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成 18 年度 地域づくり総務大臣表彰</li> <li>・ 令和 5 年度 「情報通信月間」 関東総合通信局長表彰</li> </ul> <p>これまでに 関与した地 域情報化に 関するプロ ジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総務省オンライン利用促進ワーキンググループ委員（2007・2008 年度）</li> <li>・ LASDEC 地方支援アドバイザー（登録は狭山市）（2013 年度）</li> <li>・ JAISA 生体認証を用いた被災者支援システムの研究開発検討委員会委員（2016 年度）</li> </ul>